

神戸ビエンナーレイベント

“コスプレ”楽しむ

今秋、ミナト神戸で開かれる現代アートの祭典「神戸ビエンナーレ2011」の組織委員会などは22日、イベント「コス☆キラ」を神戸市中央区の神戸港周辺で開く。アニメや映画のキャラクターなどの服装を楽しむ「コスプレ」のイベントで、企画したイベントプロデュース会社「レッドレター」代表、児玉敦子さん(33)は「神戸港はコスプレイヤーにとって魅力的な舞台。ぜひ参加を」と呼びかけている。

3回目となる今年の神戸ビエンナーレのテーマ「きら きら」も1800円。収益の一部は東日本大震災の被災地への義援金に充てる。当日は全国から200人近いコスプレイヤーが集まる。

22日、遊覧船に乗船“海賊気分”も満喫

イベントも、神戸の特徴であるファッションとアニメを組み合わせて個性を表現するコスプレを楽しむことにした。

会場は、神戸港の中突堤中央ターミナルや商業施設「モザイク」周辺。参加者は自分の好きなコスプレで観光や撮影を楽しむことができる。海賊をモチーフにしたアニメや映画の人氣が高まっていることから、定期遊覧船「海賊船ヴィラジオ・イタリア」に乗船し、宝箱や装飾の施された甲板などを背景に本物の海賊さながらの気分を味わうことができる。

の見込みで、児玉さんは「神戸の魅力を伝えるとともに、コスプレで笑顔や元気を発信したい」としている。

午前10時～午後5時。希望者は、中突堤中央ビル2階で受け付け。遊覧船は午後0時半、同1時半、同2時半の3回出港する。

問い合わせは、組織委員会事務局(☎078・322・6598)。



コスプレ参加、カメラ参加と

コスプレでイベントをPRする児玉敦子さん